

# 荒川化学「環境・社会報告書2015」のアンケート結果

「環境・社会報告書2015」に貼付しましたアンケートに対し、39名(グループ従業員を除く)の方々から回答をいただきました。ご協力いただいたの方々に対して厚くお礼を申し上げますとともに、その内容をご紹介します。

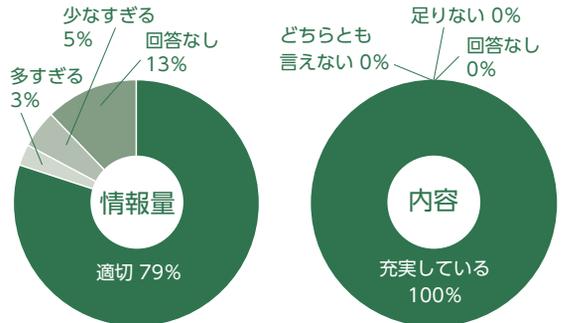
## ■環境・社会報告書全体への感想

- 各工場の取り組みが載っているのはすばらしいと思います。
- 谷奥社長のメッセージを読んで、貴社の事業に対する取り組みがよく理解できました。社員全員がトップのメッセージを共有していて素晴らしいです。
- 昨年度のビジョンに続き、今年度はそれを支える価値感・行動指針を特集されており、昨年度版と並べると荒川化学の目指しているものが非常によく解かる。2020年には外国人社員が半になると予想される中、この次期に経営理念の実施のために「KIZUNA」をグローバルに浸透させようという行動は評価できる。
- 保安・防災活動で近年ゲリラ豪雨だけでなく度重なる長雨による水害対策はどのようにされているか知りたいです。
- 荒川化学グループ全体について知ることができ、会社としての取り組みがわかりやすいと思いました。

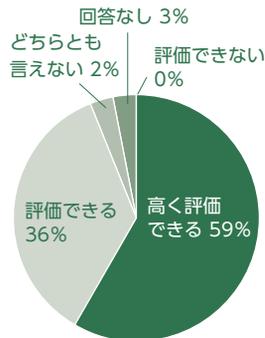
## ■特集への感想

- ロジンは環境にやさしい万能素材であることがよくわかりました。今後ともロジンの機能性を高めていただきたい。
- 松の木にみたてたロジンの生産方式から用途・製品がよくわかるが、生産方法をもっと具体的に表示してほしい。
- 140周年を目前にされる歴史ある会社が、会社一丸となって社員一人一人でARAKAWA WAYを作り上げる姿に感銘を受けました。
- 特集②のロジンの環境へのつながりが、イラストと写真で実によく表現されていました。自然を生かす工業の持続可能な姿に共に成長できる美しさを感じました。
- 全社員が経営理念を正確に理解することは大変重要です。P1のグループ経営理念はやや抽象的すぎる様な気がします。
- 会社が一丸となって地域・社員などとかかわりを持ち、スキルアップや物事をやりとげようとしていることが伝わってきた。
- 今は地震の配慮が必要になっている。そのリスク評価もあればと思った。

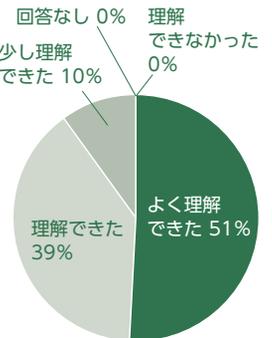
## ■環境・社会報告書全般について



## ■環境面、社会面への取り組みについて



## ■特集について



## ■参考になった、興味を持たれた項目について(複数回答)

